

2021年6月1日、弊社の親会社である「イワキ株式会社」は新社名「アステナホールディングス株式会社」と商号変更し、更なる飛躍に向けて持株会社体制のスタートを切りました。

「アステナ」は、明日(未来)とサステナビリティ(持続可能性)を合わせた造語です。新たな経営形態・体制のもと、すべてのステークホルダーとともに持続的に成長・発展し、健やかな未来を迎えたいという願いを込めたものです。

岩城製薬では、医療用医薬品と一般用医薬品を中心に、特に近年市場が大きく成長したジェネリック医薬品において、軟膏やクリーム・ローションなどの半固形製剤、錠剤・散剤などの固形剤の製造・販売を行っています。

法令遵守のもと、高品質な医薬品を安定的に供給する製薬企業の社会的使命を果たすべく、長年の医薬品研究開発ならびに製造で蓄積した技術、徹底した製造管理・品質管理により、半固形製剤のトップメーカーとして多品種の皮膚外用剤を供給しています。

主力の副腎皮質ホルモン皮膚外用剤、外用抗真菌剤では、使いやすさなどのニーズに対応した軟膏・クリーム・ローション・液剤・ゲル剤の5剤形を揃えています。

先発品にない付加価値をつけた製剤も開発しており、有効性・安全性の確保とともにMRの専門知識・情報提供も加え、当社の皮膚外用剤は皮膚科専門医を中心に信頼を得ており、高い市場シェアを有しています。

長年にわたる皮膚外用剤の研究及びさまざまな剤形に関する技術の蓄積により、製剤設計から実生産まで幅広い受託サービスも展開しており、他品種少量生産から大量生産まで、フレキシブルに対応しております。

蒲田事業所内に研究部門と製造部門があるメリットを活かし、研究開発～製造まで一体的かつ一貫して受託することが可能です。

美容医療分野では、当社の強みである「皮膚」領域における医療関係者との絆を活かし、美容施術効果を高め確実に効果を感じられる美容クリニック向け化粧品「ナビジョンDR」を中心に事業を展開しています。

美容医療の市場規模は年々拡大しておりますが、反面、興味を持っていても美容クリニックで施術を受けることはハードルが高いと考える方が多いのも事実です。

私たちはドクターズコスメを通じて美容医療をより身近な存在にし、理想の肌を手に入れたいかたをサポートして参ります。

また、2020年7月に子会社となった岩城製薬佐倉工場株式会社では、注射剤、固形剤、半固形剤、液剤など各種剤形の受託製造を行っています。

今後も高品質かつ適正価格のジェネリック医薬品の開発・製造・販売を通して人々の保健に貢献して参ります。

以上